

令和 2 年 4 月 18 日
広島県新型インフルエンザ等対策専門家委員会
(新型コロナウイルス感染症対策専門員会議)

新型コロナウイルス感染症発生状況について

1. 広島県のここ数日の発生状況は、複数のクラスターが発生しており、新規感染者が 124 人となり、4 月 11 日時点の 56 人から 1 週間で約 2.2 倍と依然として急拡大が続いている。
2. クラスター患者はリンクが追える状況にあるが、県内の感染者数は 100 名を超え、さらに国の緊急事態宣言も全国に拡大されたことから、より一層感染拡大防止対策の徹底を強力に図っていく必要があると考える。
3. 広島県における緊急事態措置等及び使用制限対象施設リスト（案）については、基本的には提示案の考え方でよい。
4. 5 月 10 日まで連休が続くことも想定して対策を検討する必要がある。
5. 休校・休園になっている子供たちの居場所を確保するため、3密（密閉、密集、密接）を避けるなど感染リスクを軽減する措置等を講じた上で動物園・植物園の一部開園を可能とすることができないか。
6. 感染者・医療関係者やその家族を誹謗・中傷・差別することは絶対に止めていただくよう、行政から改めて強く訴えかけていただきたい。